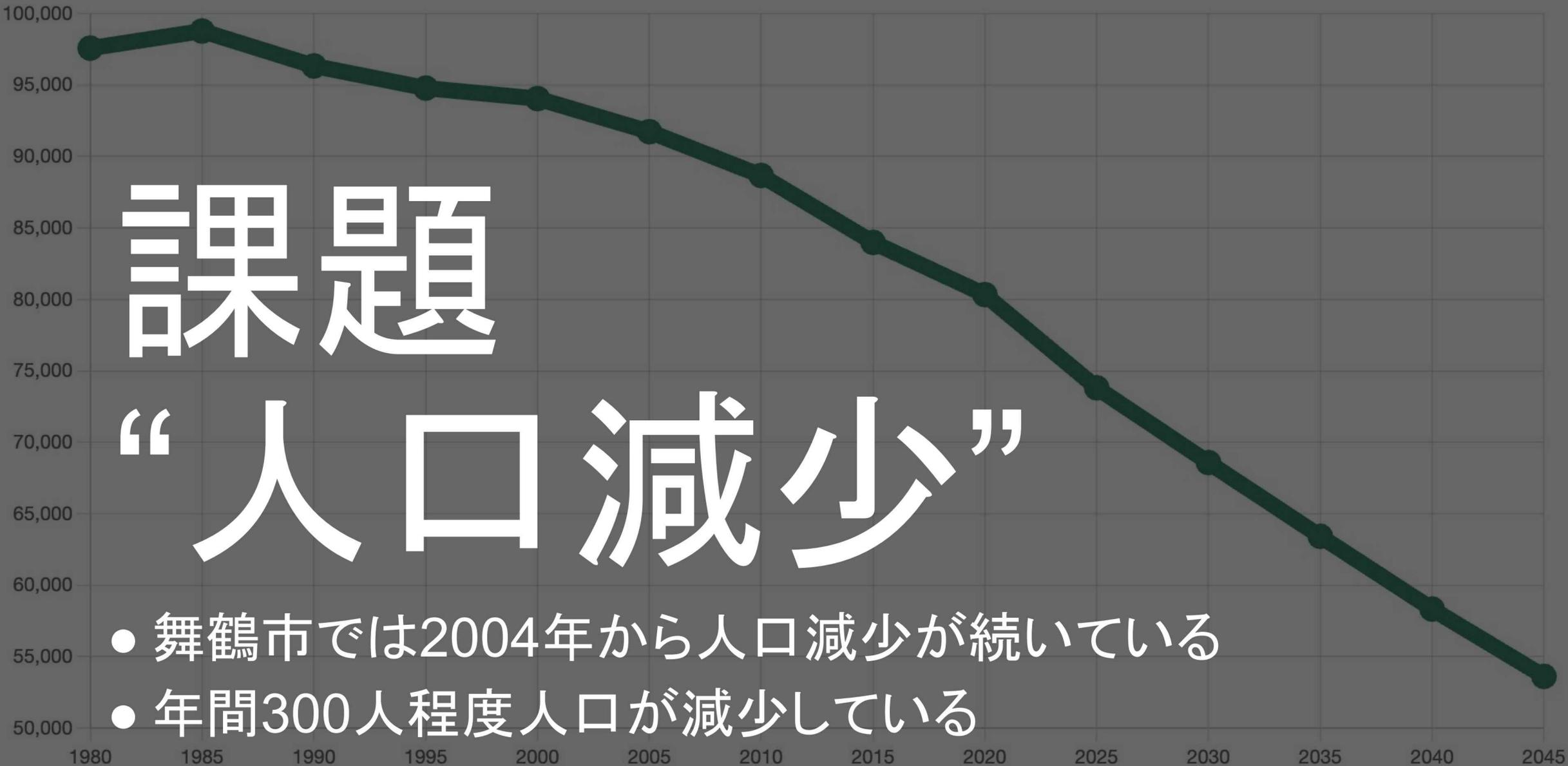


舞鶴市の人口減少について

2年3組1班



アイデアの具体的な内容 “体験型イベントの開催”

- 舞鶴の仕事体験
- 料理体験
- 手作り体験
- アート作り



実現するために協力してもらいたい人 や企業、団体やその理由

- 建設業者
- イベントスタッフ
- パフォーマー
- 広報/集客
- 救護



- 会場の準備、建設
- イベントの進行
- 情報発信
- 緊急時の対応 など



自分たちにできること

- ポスター作り
- 募金
- 宣伝(チラシ配り・インターネットで発信)
- イベントの手伝い



まとめ

- 舞鶴市の人口減少を解決するためには色々な企業、団体の人に協力してもらい**体験型イベント**を開催したい。
- **舞鶴のいいところ**を他県や他の市の人に知ってもらいたい。

私達が市長なら2040年賑わいのある街を目指したい



設定した課題とその理由

□ 少子高齢化

...医療進歩による出生率の減少のこと

□ 理由

➡舞鶴で少子化

有名な祭りを作る

有名な祭りを作る

- 舞鶴の良いところが生かされてない！
➡ 良いところを利用した祭りを多くしたい！！



具体的な内容

- 瀬戸内レモンを使ったレモネード
- 肉じゃが
- 海軍カレー

豪華な花火



20XX



赤れんがハーフマラソン

□ 海上自衛隊の中を走れる

→ 舞鶴の良いところを利用

→ 沢山の人が来ていた

実現するために協力して欲しい方々

地域の方

- 騒音に対する理解や協力
- 屋台の出店
- 食事の販売



市役所の方々

- 開催の許可
- 資金の援助
- 会場の確保
- 広報の協力

その他にも協力して頂きたい方

救護の方

- 怪我人の保護

警備会社

- 交通整備
- 安全の確保

花火師の方々

- 作成さらに打ち上げの協力

協力してもらいたいこと

舞鶴にこんな花火がいい



- 屋台
- 花火
- 交通整備
- 場所の確保
- 掃除
- 呼び込み



自分たちに出来ること

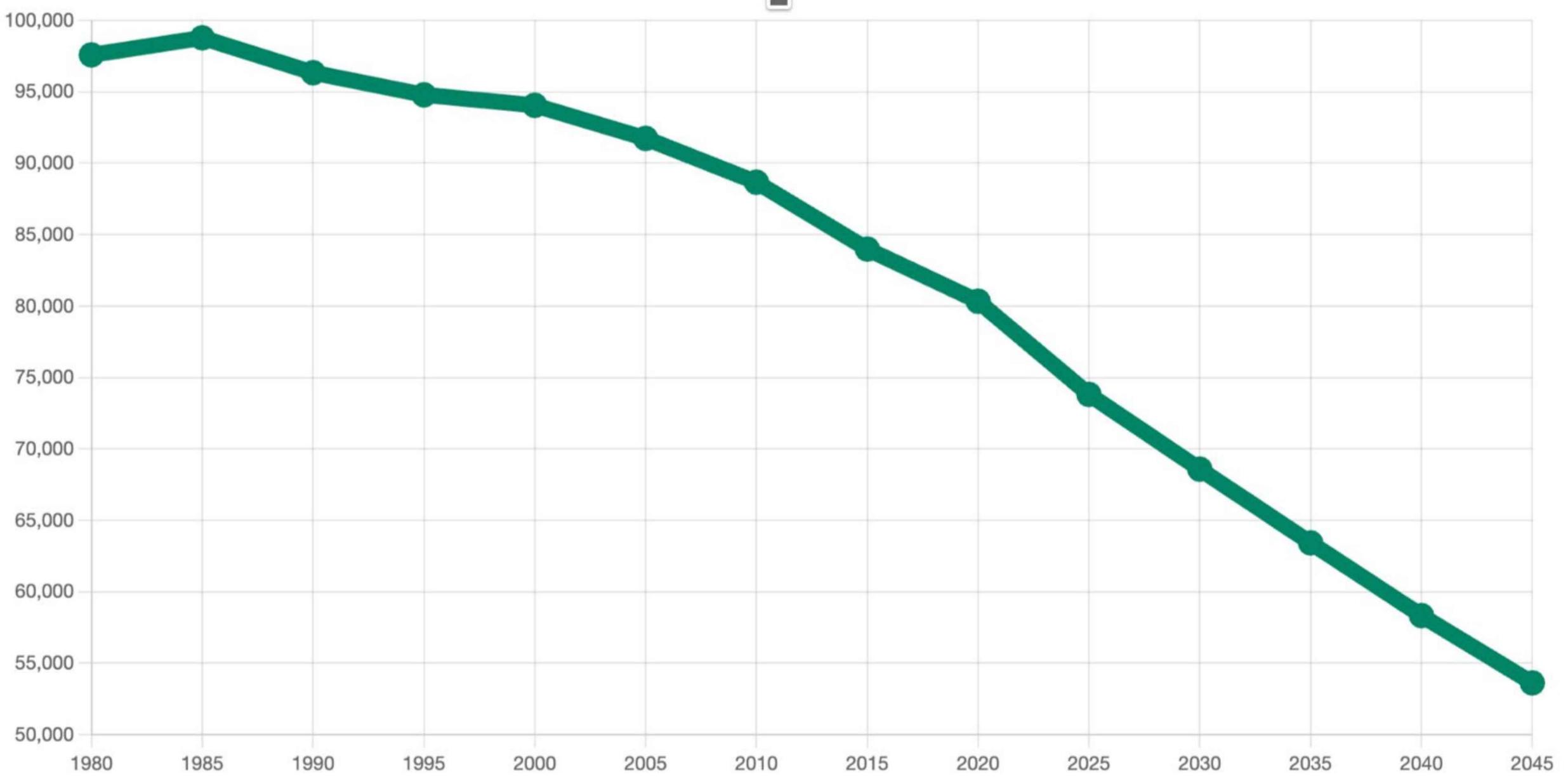
- 祭りを広める
- 遊びに行く
- 募金・集金
- 屋台の手伝い

まとめ

□祭りを選んだ理由

➡老若男女誰でも楽しめる

➡他の街の人に舞鶴のことを知ってもらうことで、人口減少防止に繋がる



まとめ

□私達の思い

人口減少を防ぐためにも、協力を貰い、良いところを活用することで舞鶴の魅力を広め、人の溢れる賑やかな街をつくりたい

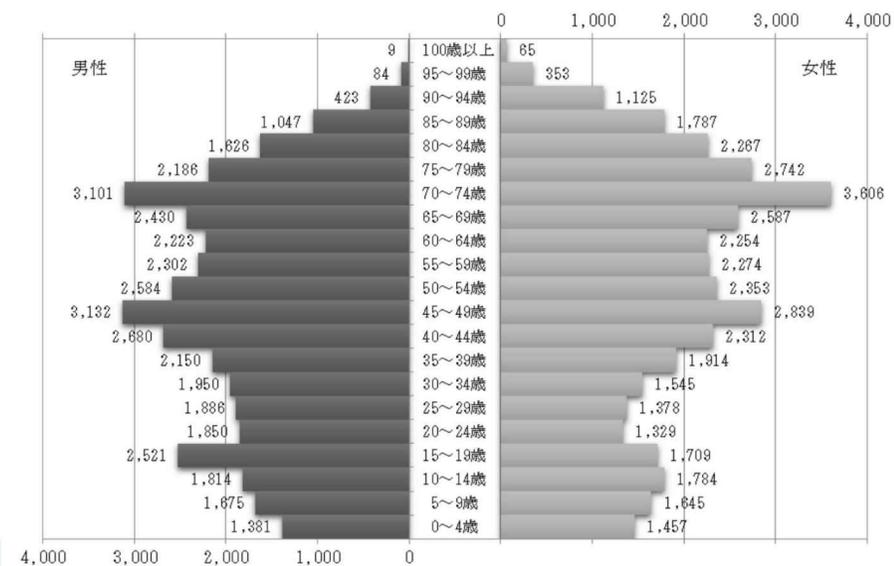
3班

ウーバーイーツについて



課題 “若者をふやす”

- 少子高齢化が進む—誰も住まなくなってしまう
- 高齢者だけが残る
- 店員さんが減る—働く人が少なくなってしまう





具体的内容...

- 若者(18~30歳)ウーバーイーツを頻繁に利用↓
- 舞鶴市にウーバーイーツを導入する↓
- 若者が住む・働きやすい↓
- **舞鶴にウーバーイーツが必要**

協力が必要な人・企業など

- I. 市長
- II. 市役所の職員
- III. ラポールの店長
- IV. 大人(従業員)



協力してもらいたいこと

- デリバリー用のバイクの準備
- 従業員を雇う
- 配達エリアの設定
- 街やラポールの飲食店を登録して、配達できるようにする
- SNSで広める
- 資金



自分たちに何ができるか

- お手伝い
- ボランティア
- 職場体験
- 協力
- 応援



まとめ

- ✓ ウーバーイーツ→若年層が多く使っている
- ✓ ウーバーイーツがある→若者がとどまる“活気のある街にできる
- ✓ 舞鶴市は人口減少・少子高齢化が進んでいる



おわり



4班の発表表



舞鶴に空港を作ることを提案します

① 遠い都道府県・外国の人が来やすい

② フェリーよりも時間が短い



協力してほしい団体や企業

- JALやANA
- 市長
- 飛行機のパイロット

協力してもらいたいこと

建物の建設費

土地の建設費

まとめ

舞鶴に空港を作る



今まで舞鶴に来れなかった人も舞鶴に来れる



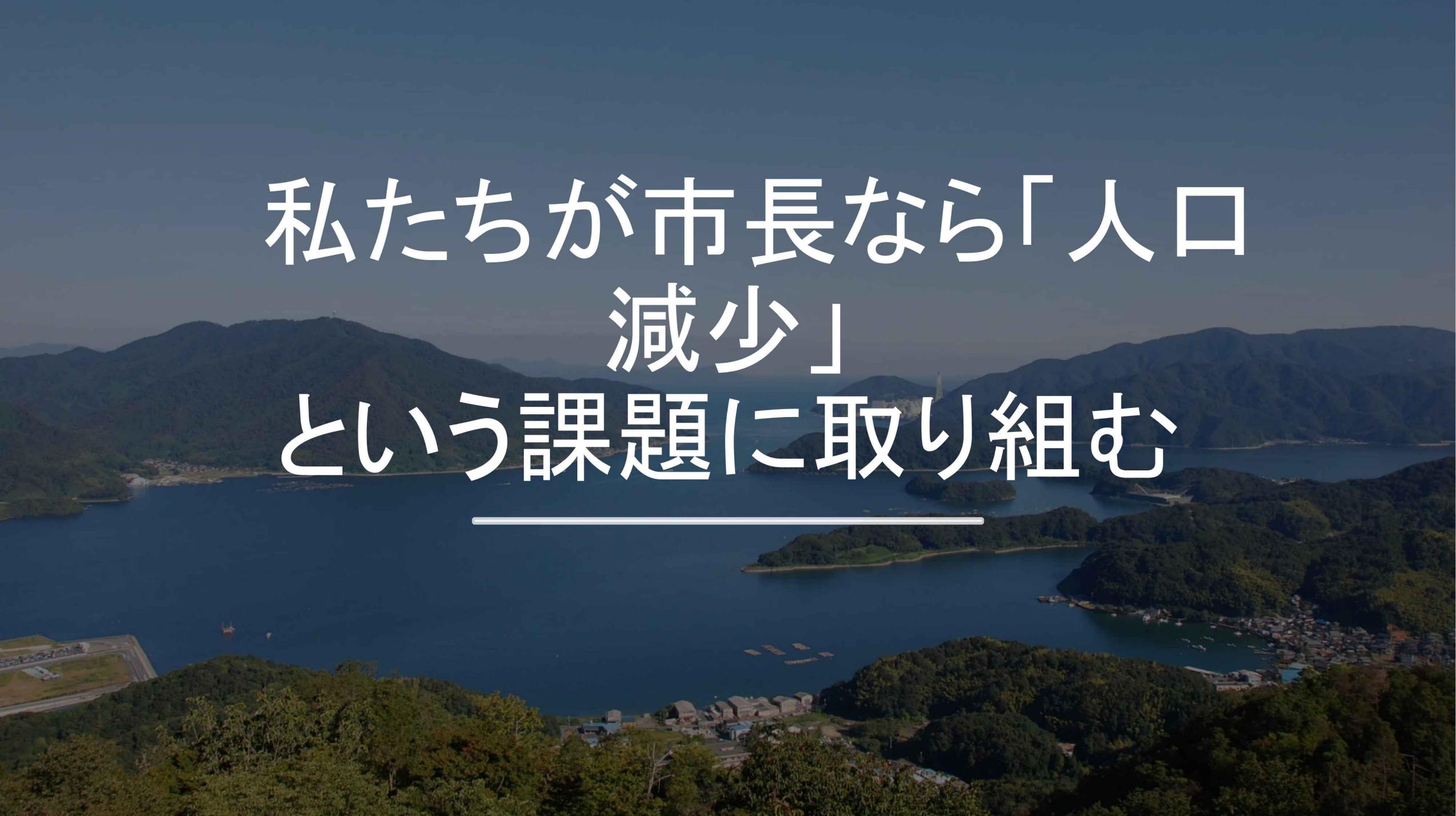
舞鶴の良さを知ってもらえる



ご清聴ありがとうございました

5班の発表

水	朋祈
齋藤	一心
片山	仁智花
藤井	祐那
関口	成汰
青木	七桜

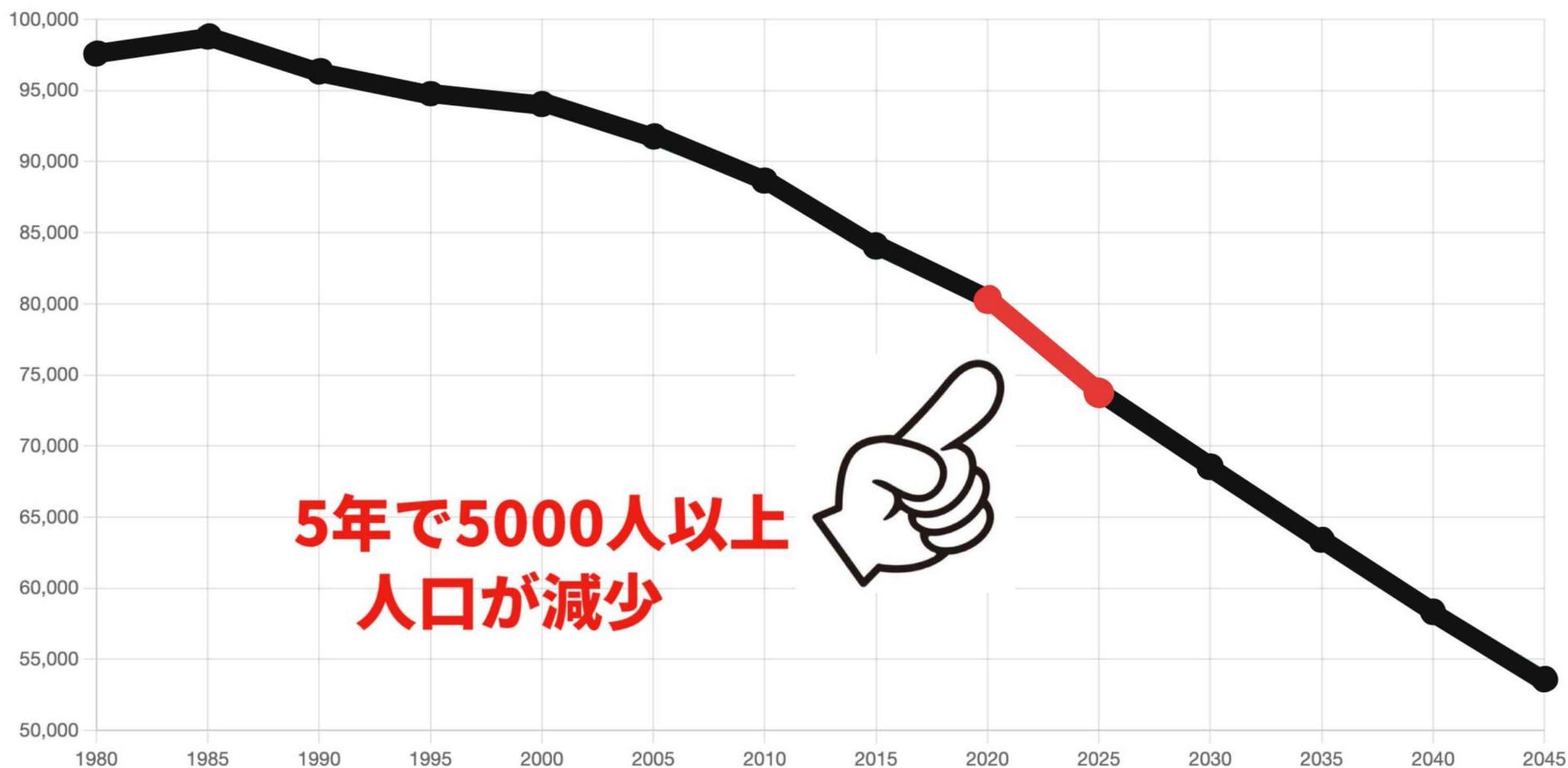


私たちが市長なら「人口
減少」
という課題に取り組む

人口減少

少子高齢化

人手不足、高齢者の孤立



アイデアの具体的な内容

- 舞鶴に関わる祭りをする。
- 舞鶴産の料理を提供する
- 舞鶴産の特産品を使った料理アレンジを教える。



協力してもらいたい企業や団体

- 特産物の農家の方々→屋台を出したいから
- 土地主→祭りをする土地の確保のため
- 屋台をしてくれる人→屋台を出したいから
- 祭りに来る人→祭りを盛り上げるため

協力してもらいたいこと

- 屋台を出してもらおう
- 宣伝してもらおう
- 参加してもらおう
- 盛り上げてもらおう
- お金を出してもらおう



自分たちにはなにができるか

- ・宣伝する

(例)ポスターやインターネットなど

- ・盛り上げる

- ・頼む



まとめ★

- 人口減少が起きないために舞鶴市に関する祭りを開催する。
- もし祭りを開催したら特産品を屋台に出品して、きた人に舞鶴市の事を知ってもらう。

みんなで作る舞鶴 2040

6班

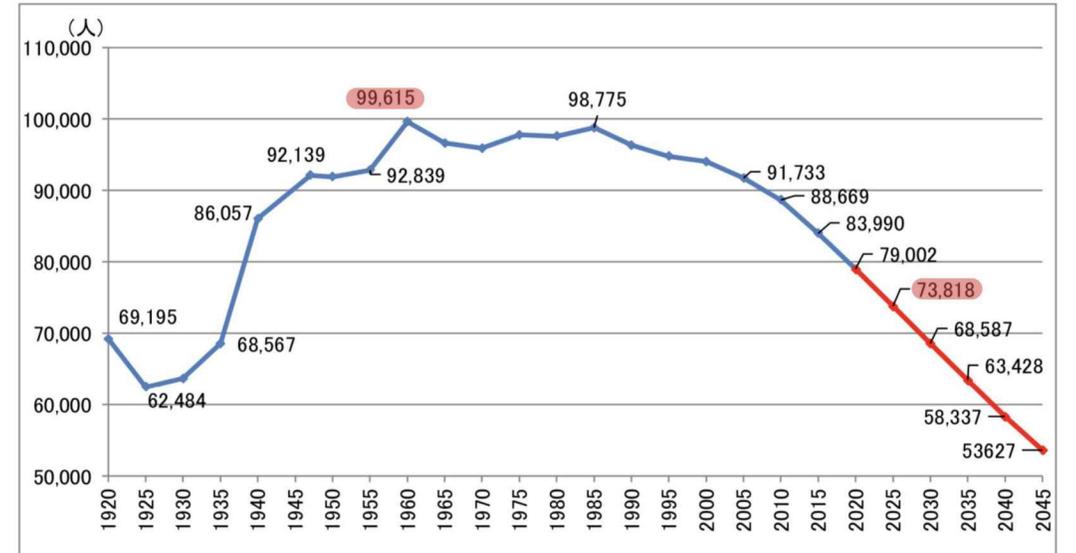


課題

人口減少

理由

図表1 総人口の推移 (1920(大正9)年~2045(令和27)年)



- ※1 1955(昭和30)年以前は、加佐町編入前の市域の人口である。
- ※2 2020(令和2)年以降の数値は、国立社会保障・人口問題研究所推計値である。
- ※3 2を除く人口は、国勢調査人口(各年10月1日現在)である。

- 舞鶴がどんどん豊かではなくなるから

アイデアの内容

- 大きなお祭りを作る



屋台(特産物)

- カニ
- 抹茶
- 佐波賀大根
- 万願寺
- 海軍カレー など



協力してもらいたい人や企業

- 地域の人々
- 市役所（役員・市長）
- 警備員 など

協力してもらいたいこと

- 屋台を開く
- 整備
- 場所の確保
- 費用を集める
- 掃除
- 宣伝

自分達にできること

- 呼びかけ
- 祭りの内容を具体的に書いたポスター
- 祭りの手伝い
- 祭りに参加する



まとめ

- 課題解決につながる
- 舞鶴の魅力を伝えられる

